

学習指導要領		都立府中高校 学カスタンダード
<p>(1) 原始・古代の日本と東アジア</p> <p>原始社会の特色及び古代国家と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。</p> <p>ア 歴史と資料 遺跡や遺物、文書など様々な歴史資料の特性に着目し、資料に基づいて歴史が叙述されていることなど歴史を考察する基本的な方法を理解させ、歴史への関心を高めるとともに、文化財保護の重要性に気付かせる。</p> <p>イ 日本文化の黎明と古代国家の形成 旧石器文化、縄文文化及び弥生文化の時代を経て、我が国において国家が形成され律令体制が確立する過程、隋・唐など東アジア世界との関係、古墳文化、天平文化に着目して、古代国家の形成と展開、文化の特色とその成立の背景について考察させる。</p> <p>ウ 古代国家の推移と社会の変化 東アジア世界との関係の変化、荘園・公領の動きや武士の台頭など諸地域の動向に着目して、古代国家の推移、文化の特色とその成立の背景及び中世社会の萌芽について考察させる。</p>	<p>1. 日本文化のあけぼの</p> <p>① 旧石器文化から縄文文化への移行を自然環境の変化に着目して理解する。縄文時代の呪術的な風習の意味を考察する。</p> <p>② 弥生文化について、採集経済社会から農耕社会への変化がおよぼした影響に着目して理解する。</p> <p>③ 小国の分立と小国連合の形成について、青銅器の分布等を通して考察する。中国の文献を検討し、邪馬台国連合形成に至る過程を理解する。</p> <p>④ ヤマト政権の成立過程について、古墳文化の変化から考察する。</p> <p>2. 律令国家の形成</p> <p>① 推古朝の政治と飛鳥文化について、史料・図版をもとに、東アジア世界との関係をふまえて理解する。</p> <p>② 大化改新から天武・持統朝の政治の流れを、律令制度の成立過程とあわせて理解する。律令制度の統治体制について、その特色を理解する。</p> <p>③ 聖武朝を中心とする平城京の時代について、藤原氏の進出と政界の動揺に着目して理解する。</p> <p>④ 天平文化について、東アジア世界との交流や鎮護国家思想を背景として、図版をもとに理解する。</p> <p>⑤ 平安初期の政治と文化について、律令政治の再編と変質を背景に理解する。</p> <p>3. 貴族政治と国風文化</p> <p>① 藤原北家の発展と摂関政治の成立について、その経過を理解し、古代社会の転換について考察する。</p> <p>② 国風文化について、成立の背景をふまえ、史料・図版をもとにその特色を理解する。</p> <p>③ 地方政治の転換について、荘園の発達、武士団の成長とからめて理解する。</p>	
<p>(2) 中世の日本と東アジア</p> <p>中世国家と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。</p> <p>ア 歴史の解釈 歴史資料を含む諸資料を活用して、歴史的事象の推移や変化、相互の因果関係を考察するなどの活動を通して、歴史の展開における諸事象の意味や意義を解釈させる。</p> <p>イ 中世国家の形成 武士の土地支配と公武関係、宋・元などとの関係、仏教の動向に着目して、中世国家の形成過程や社会の仕組み、文化の特色とその成立の背景について考察させる。</p>	<p>1. 中世社会の成立</p> <p>① 院政の成立とその特色について、荘園公領制の成立を背景として理解する。武士の中央政界進出と平氏政権成立の過程を理解する。</p> <p>② 鎌倉幕府成立について、源平争乱を背景とする支配機構の整備を通して考察する。</p> <p>③ 承久の乱を契機とする武家社会の成立について、北条氏の発展とからめて理解する。執権政治と御成敗式目について、史料を読み取り理解する。</p> <p>④ 蒙古襲来の経緯について、東アジア世界の動向を背景として理解する。蒙古襲来を契機とする幕府の衰退について、貨幣経済の発展を背景として考察する。</p> <p>⑤ 鎌倉文化について、新仏教の成立と発展を軸とし、史料・図版をもとにその特色を理解する。</p>	

学習指導要領	都立府中高校 学カスタンダード
<p>ウ 中世社会の展開</p> <p>日本の諸地域の動向、日明貿易など東アジア世界との関係、産業経済の発展、庶民の台頭と下剋上、武家文化と公家文化のかかわりや庶民文化の萌芽に着目して、中世社会の多様な展開、文化の特色とその成立の背景について考察させる。</p>	<p>2. 武家社会の成長</p> <p>① 鎌倉幕府滅亡から建武の新政、室町幕府成立に至る経過を、南北朝の動乱を背景として理解する。東アジア世界の交易について、勘合貿易を軸に、琉球・蝦夷ヶ島との関係もふまえて考察する。</p> <p>② 惣村の形成と一揆の時代について、室町時代の経済発展をふまえ、史料から読み取りつつ理解する。応仁の乱に至る幕府政治の動揺を理解する。</p> <p>③ 室町文化について、史料と図版をもとにその特色を理解し、日本の伝統文化の源流について考察する。</p> <p>④ 戦国大名の領国経営について、各地に発達した都市の成立過程と関連づけて理解し、戦国時代の諸相を理解する。</p>